原子吸光分析装置買い替えキャンペーン

2025年12月末日ご発注分まで

フレーム専用 D₂補正原子吸光分析装置

novAA 800 F

高い汎用性・信頼性を追求したオールラウンドな原子吸光分析装置



特別価格 3,800,000円(税別)

定価 5,900,000円(税別)



- 1) オートサンプラー、水素化物発生装置などのオプションは、別途ご相談ください。
- 2) 据付調整費は別途40万円を申し受けます。
- 3) 配送費用はお客様の地域別に別途お見積もりをいたします。

novAA シリーズの特長

- 8 ランプチェンジャーで試料処理能力が向上
- シングルおよびダブルビームの切り替えが可能
- フレーム条件の自動最適化機能
- コード化ランプのための RFID ツール搭載
- 直感的に操作できる専用ソフトウェア ASpect LS



原子吸光分析の高度化に対応する豊富なアクセサリー(オプション)

オプションにより、さまざまな機能を拡張することができ、安全への配慮、多様な 測定、自動化の推進などを実現できます。FDA 21 CFR Part11 対応も可能です。



希釈機能付きオートサンプラ AS-FD

→自動化、作業効率化

フレーム分析および水銀/水素化物発生法に使用できる希釈機能付きのオートサンプラーです。サンプルの任意倍率の希釈だけでなく、検量 線溶液の調製、検量線範囲を一定以上超えた場合の自動希釈などを行 うことができ、より高度な測定の自動化を実現できます。

希釈機能のないサンプラーもあります。



スクレーパー

→測定の安定化、安全性の確保、メンテナンスの軽減

高温フレームを自動で清掃します。設定により、各測定前、3測定ごとなど指定できます。

測定を安定させるとともに、バーナーヘッドの閉塞による逆火の危険を防止 します。



インジェクションスイッチ SFS6

→測定の安定化メンテナンスの軽減

測定溶液、洗浄溶液を自動で切り替えます。塩濃度の高いサンプルや溶媒等測定時のバーナーヘッドの詰まりを予防します。



水銀 / 水素化物発生システム HS60

→測定の多様化

As, Se, Hg等を高感度で測定できます。

フローインジェクション方式でオートサンプラーを接続して自動で測定する ことも可能です。

電気加熱により安定した測定ができます。

バッチ方式 (HS55)やフレーム加熱 (HS50)のシステムもあります。

株式会社アナリティクイエナジャパン

本社 〒240-0005 神奈川県横浜市保土ヶ谷区神戸町134 横浜ビジネスパークイーストタワー11階 Tel 045-340-5740 Fax 045-340-5745

大阪オフィス 〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島1-9-20 新中島ビル8階 Tel 06-6829-7577 Fax 06-6829-7688

e-mail sales.jp@analytik-jena.com URL https://www.analytik-jena.co.jp/

